

県展年表

参考文献：中日新聞（昭和23年から昭和51年）および県展過去図録

開催初月	名称	開催会場	備考
昭和23年 4月	第1回 三重県総合美術展	三重県会議事堂	第1回： 日本画・洋画・工芸・彫塑の4部門、 出品数170点でのスタート 賞は知事賞(現在の最優秀賞)、 中日賞(現在の中日新聞社賞)ほか 四日市市や松阪市等県内を巡回展示
昭和23年11月	第2回 //	//	
昭和24年 5月	第3回 三重県美術展	//	
昭和25年 6月	第4回 //	津市中央公民館（養正小学校講堂）	
昭和26年 5月	第5回 //	四日市市公会堂	第4回： 写真部門を新設
昭和27年 5月	第6回 //	上野市上野高等学校講堂	
昭和28年 6月	第7回 三重県美術展覧会	三重県立博物館	第6回： 書部門を新設 会場を県博物館に移す(同年に開館) 出品数575点
昭和29年 4月	第8回 //	//	
昭和30年 4月	第9回 //	//	第8回： 町村会長賞を新設
昭和31年 4月	第10回 //	//	
昭和32年 4月	第11回 //	//	第8回～第11回： 文部省が後援
昭和33年 4月	第12回 //	//	
昭和34年 5月	第13回 //	//	第13回： 市長会長賞を新設
昭和35年10月	第14回 //	//	
昭和36年 6月	第15回 //	//	第14回： 美術館建設基金の為、 県展作品を四日市近鉄百貨店で 即売会を行う
昭和37年11月	第16回 //	津市立中央公民館 三重県立博物館	
昭和38年11月	第17回 //	三重県立博物館 三重県文化会館	第15回： 会期を2期に分けて開催 【一期：洋画・彫塑 二期：日本画・工芸・写真・書】
昭和39年11月	第18回 //	//	
昭和40年10月	第19回 //	//	第16回： 審査員小品特別展開催
昭和41年11月	第20回 //	//	
昭和42年11月	第21回 //	三重県立博物館 三重県立図書館	* 三重県美術展覧会選抜展が県内各地で開催 作品は入賞を含む入選作品の一部を展示 【以下選抜展の開催月と開催会場】 第24回翌年 1月 オカダヤ四日市店 第25回翌年 1月 伊勢市観光文化会館 第26回同年12月 鈴鹿市民会館展示室 鈴鹿市役所別館ホール
昭和43年11月	第22回 //	//	
昭和45年 3月	第23回 //	//	第28回翌年 1月 上野市 第27回同年12月 尾鷲市体育文化会館 第29回同年12月 熊野市民会館 第30回翌年 2月 松阪市役所 第31回同年12月 名張市桔梗が丘公民館
昭和45年11月	第24回 //	三重県立博物館・三重県立図書館 ・三重県文化会館	
昭和46年11月	第25回 //	//	
昭和47年11月	第26回 //	//	
昭和48年11月	第27回 //	//	
昭和49年11月	第28回 //	//	
昭和51年11月	第29回 //	//	
昭和52年11月	第30回 //	//	

開催初月	名称	開催会場	備考
昭和53年11月	第31回 //	//	* 県展非開催の昭和57年には無審査方式の公募展 「三重県アートフェスティバル」を開催
昭和54年11月	第32回 //	//	
昭和55年11月	第33回 //	//	第35回： 会場を県美術館に移す(前年に開館) 県外審査員制度導入 日本画と洋画を絵画部門に統一 写真部門に代わり映像部門(写真・ビデオアート)を新設 岡田文化財団賞を新設 この年の出品数1,089点 入選501点 入選率46%
昭和56年11月	第34回 //	//	
昭和58年11月	第35回 //	三重県立美術館	第39回： 公開審査開始 無監査制度廃止 開館5周年企画として会場が美術館になってからの 最優秀作品を展示
昭和59年12月	第36回 //	//	
昭和60年10月	第37回 //	//	第40回： 三重県美術展創設40周年記念賞を設ける
昭和61年11月	第38回 //	//	
昭和62年11月	第39回 三重県美術展覧会 三重県立美術館5周年記念特別展示	//	第40回： 三重県美術展創設40周年記念賞を設ける
昭和63年11月	第40回 三重県美術展覧会	//	
平成元年11月	第41回 //	//	第46回： 会場を三重県総合文化センター三重県文化会館に 移す(同年に開館) 出品数は1,003点 入選451点 入選率45%
平成 2年11月	第42回 //	//	
平成 3年11月	第43回 //	//	第47回： 映像部門を写真部門に戻す
平成 4年11月	第44回 //	//	
平成 5年10月	第45回 //	//	第50回： 第50回県展記念特別賞を設ける
平成 6年11月	第46回 県展	三重県総合文化センター 三重県文化会館	
平成 7年10月	第47回 //	//	第53回： 「大賞」を新設 (6部門の最優秀作品の中より特に優れた作品に贈る) この年の大賞は洋画と工芸の2部門が同時受賞 すばらしきみえ賞を新設 出品数は1,116点 入選485点 入選率43.5%
平成 8年11月	第48回 //	//	
平成 9年11月	第49回 //	//	第54回： 絵画部門を日本画、洋画に再び分ける
平成10年12月	第50回 //	//	
平成11年11月	第51回 //	//	第55回： 自然の恵み賞を新設
平成12年12月	第52回 //	//	
平成13年12月	第53回 //	//	第59回： 「みえ文化芸術祭」の関連事業として 「県民文化祭」、「みえ音楽コンクール」と一体開催
平成15年 1月	第54回 //	//	
平成16年 2月	第55回 //	//	第60回： 60回記念として 「第60回記念 みえ県展 伊勢志摩特別展」と 「県展60回の歩み展」を開催 for your Dream賞を新設
平成16年12月	第56回 //	//	
平成17年12月	第57回 //	//	
平成18年12月	第58回 //	//	
平成19年12月	平成19年度みえ文化芸術祭 第59回 県展	//	
平成20年12月	平成20年度みえ文化芸術祭 第60回 みえ県展	//	